

## 教育委員と語ろう

ID1044738

教育委員が市民の皆さんと市の教育について直接話し合う意見交換会を開催します。

テーマ ・地域とともにある教育活動について  
・ICT や教育のデジタル化について

日時 7月23日(土)14時～16時

場所 中央公民館(当日直接会場へ)

※一時保育、手話通訳・要約筆記あり(7月14日(木)までに要予約)。

教育委員会教育企画課 (☎77・2025 FAX71・1891)

## オリンピック表彰台の展示

すみれが丘小学校に、東京2020オリンピックの野球とソフトボール競技で使用された表彰台を展示しています。同大会の野球で金メダルを獲得した山田哲人選手の出身校であることから、表彰台レガシープロジェクトにより贈られました。



## たからづか発見マップをつくろう!

～宝塚南口・宝塚駅周辺～

ID1046024



阪急宝塚南口・宝塚駅周辺の地域を象徴するスポット巡りをしよう。見たことや感じたことを書き込んだ自分だけの発見マップは、夏休みの自由研究にも使えます。講師は一級建築士・地域歴史文化遺産保全活用推進員の中川ちあきさん。

日時 7月30日(土)9時半～12時半  
(受け付け9時15分から)

集合 文化芸術センター

対象 小学3～6年生(保護者同伴が必須)

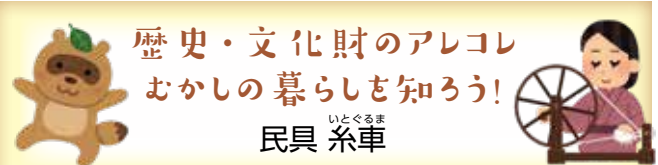
先着 10人

申し込み 7月4日(月)～27日(水)に電話で教育委員会社会教育課へ。



詳しくはこちら

教育委員会社会教育課 (☎77・2029 FAX71・1891)



歴史・文化財のアレコレ  
むかしの暮らしも知ろう!

民具 糸車

たぬきが糸をつむぐ昔話「たぬきのいとぐるま」に登場する民具・糸車を紹介します。

糸車とは綿から糸を作るための手動の道具で、木や竹などからできています。

回転車を回し、連動している「紡錘」が回転することで、綿に「より」をかけ、細い糸ができる仕組みです。

日本では、江戸時代から明治にかけて、主に農家で使われていました。



糸車は宝塚自然の家にある旧東家住宅に展示しています。



旧東家住宅紹介

### 民具とは?

人々が日常生活の中で使ってきた道具のこと。衣食住、生産、民俗芸能などの分類があり、特に重要なものは重要有形民俗文化財に指定されます。

## 認知症にやさしい図書館を目指して

中央図書館は、カウンターの職員全員が認知症サポーターです。

認知症について知りたい人のための一般書、児童書を揃えたコーナーを用意しています。

### 認知症キッズサポーター養成講座

宝塚認知症オレンジロバネットワークが、認知症について子どもに分かりやすく解説します。

受講者には「認知症サポーターバッジ」をプレゼント。

日時 8月9日(火)10時～11時半 場所 中央図書館

対象 小学生(保護者の見学・付き添い可)

先着 15人 申し込み 7月4日(月)から電話で中央図書館へ。



認知症サポーターキャラバン  
マスコット ロバ隊長

中央図書館 (☎84・6121)